

早生はただちに、中生・晩生は適期に刈り取りを！

成熟期直前に行ったコシヒカリの品質調査では、基部未熟粒の発生が前年に比べ多くなっています。刈り遅れは基部未熟粒及び胴割粒等の発生を増加させるので、適期に刈り取りましょう。

1 今後の天気（9月8日から10月7日までの見通し：新潟地方气象台9/6発表）

・気 温：低い 確率 20%	平年並の確率 40%	高い確率 40%
・降 水 量：少ない 確率 20%	平年並の確率 40%	多い確率 40%
・日照時間：少ない 確率 40%	平年並の確率 30%	多い確率 30%

2 収穫適期のめやす（9月6日現在）

- 早生はほとんどのほ場で収穫適期を迎えているので、ただちに刈り取る。
- 成熟期を迎えたほ場は晴れ間を逃さず速やかに収穫し、刈り遅れを防止する。
（籾黄化率 85～90%が収穫適期）
- 成熟期に近づき、籾水分が 25%以下となった状態でフェーン現象や空気が乾いた状態になると日を追って胴割率が高まるので速やかに収穫する。

品種	出穂期	収穫適期(出穂期後の 日平均気温の積算値)	収穫適期（アメダス地点別）	
			新潟	新津
こがねもち	7月30日		9/6	9/8
中生 コシヒカリ	8月3日	1,000℃	9/11	9/13
コシヒカリ(5/10植)	8月4日		9/12	9/14
晩生 新之助	8月11日	1,050～1,100℃	9/23～26	9/25～28

- ※1 収穫適期は9月6日までは本年値を、それ以降は平年値を用いて計算した。
 ※2 出穂期は、こがねもち、コシヒカリは5月5日植え、新之助は5月中旬植えを想定。
 ※3 収穫適期は今後の気象により変動する可能性がある。

3 農作業事故の防止について

コンバインや乾燥機等が詰まった場合、回転部に巻き込まれ大けがを負う危険があるため、必ずエンジン等動力を止めてから除去作業を行う。